

第605号（平成27年12月9日発行）

【今週号の主な内容】

■ 《今週の報道発表》

1. 平成27年度モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進事業（国土交通省連携事業）の公募結果について（お知らせ）

【環境省 平成27年12月4日】

■ 《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 平成27年度 リサイクルポートセミナーの開催について

■ 《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 27年度「低炭素型静脈物流促進事業」交付先決まる
2. 国交省、物流政策の方向性議論。合同部会で答申案示す
3. 北九州港新門司地区の泊地、航路の浚渫事業を促進

=====

《今週の報道発表》

1. 平成27年度モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進事業（国土交通省連携事業）の公募結果について（お知らせ）

詳細については下記にてご確認ください。

<http://www.env.go.jp/press/101749.html>

【環境省 平成27年12月4日】

=====

《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 平成27年度 リサイクルポートセミナーの開催について

毎年開催しております「リサイクルポートセミナー」につきまして、本年度の開催日程が決まりましたので、お知らせいたします。詳細につきましては添付のプログラムでご確認ください。

記

日時：平成28年1月15日（金）

講演会・・・14：00～17：05

交流会・・・17：15～19：00頃まで

会場：第一ホテル東京シーフォート

詳細につきましては添付のプログラムをご確認の上、平成28年1月8日（金）までに添付の申込書にご記入の上、FAXにてお申込みいただきますよう、お願い申し上げます。多くの皆様のお申込みをお待ちしております。

以 上

【事務局】

=====

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 27年度「低炭素型静脈物流促進事業」交付先決まる

国土交通省港湾局は環境省と連携して取り組んでいる「モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進事業」の平成27年度公募結果を12月4日付で公表した。

27年度新規採択されたのはJFE環境の自社岸壁と各地のリサイクルポートを結ぶ「ばら積み貨物船の海上輸送ネットワーク」の1件。継続事業は井本商運、酒田港リサイクル産業センターの2件。

新規採択となったJFE環境の「ばら積み貨物船の海上輸送ネットワーク」事業は、首都圏で発生する汚染土壌を集貨対象として、横浜市内に立地する自社岸壁とリサイクルポートを結ぶばら積み貨物船の海上輸送ネットワークを活用することで、適正で安全・安心な低炭素型静脈物流システムを構築する。

併せて自社岸壁に大量の汚染土壌の受入と搬出を目的とした汚染土壌の積み替え保管施設を整備する。

一方、継続事業となる井本商運の内航コンテナ船による循環資源等の海上輸送モデルの構築事業では、共同事業者として塩竈港運送、グリーンアローズ中部、萩森物流、神戸ポートリサイクル、が参画する。

また酒田港リサイクル産業センターの取組では、専用のばら積み貨物船を活用し、循環資源の大量輸送を行い、日本海側各地のリサイクルポート等に立地する素材系産業との連携を図り、低炭素型静脈物流促進に資するシステム構築に向け、引き続き活動する。

【港湾空港タイムス】

.....

2. 国交省、物流政策の方向性議論。合同部会で答申案示す

国土交通省は11月30日、「社会資本整備審議会道路分科会第51回基本政策部会及び交通政策審議会交通体系分科会第3回物流部会」の合同部会を開催した。今後の物流政策の基本的な方向性等を検討するため、日本経済団体連合会、全日本交通運輸産業労働組合協議会からヒアリングしたほか、答申案について審議した。

同会議では今年9月に物流政策の方向性について中間とりまとめを行っており、この中では「潜在的輸送力を最大限に引き出す」ため、社会資本のストック効果の最大化を図るべき等といった方針を示し、国際コンテナ戦略港湾関連の取組みなど、推進すべき施策を記載している。

今回合合では事務局が最終答申の骨子案を提示。「物流の目指すべき将来像」を新たに書き示すとともに、この将来像実現に向けた形で「基本的な考え方」と「具体的な施策等のあり方」といった構成に組み替えてとりまとめることを提案した。

【港湾空港タイムス】

.....

3. 北九州港新門司地区の泊地、航路の浚渫事業を促進

九州地方整備局北九州港湾・空港整備事務所は、大型船舶の航行安全に対応するため、北九州港新門司地区の泊地、航路の水深10m化への取組を順次進めている。

新門司地区航路は水深10m幅員400mが港湾計画に位置付けられている。整備事業では暫定として、過年度から水深8m幅員400mの確保に向けた取組を進めて来ており、現状では予算

にもよるが 28 年度には同暫定水深を確保できる段階まで進捗する見通し。

新門司航路の泊地浚渫では、今年度からバージアンローダ方式により、大量の浚渫土を効率的、かつ低廉に浚渫土捨てする方式を採用している。北九州港空整備事務所では過年度から、苅田沖土砂処分場第 3 工区において、土砂の処分容量を増やす圧密沈下工事を進めて来たが、同工事が完了。第 3 工区を土砂処分場として本格的に利用することが可能になった。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）

木村 竜也 東京都

梅木 重光 （株）酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱（株）

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

※メルマガ配信先に変更がある場合は事務局までご連絡下さい。

#####

平成27年12月吉日

各位

リサイクルポート推進協議会（広報部会）

平成27年度 リサイクルポートセミナーのご案内

拝啓 時下ますます清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、リサイクルポート推進協議会活動にご協力頂き、誠に有り難うございます。

本協議会で例年開催しております「リサイクルポートセミナー」について、本年度は平成28年1月15日（金）に開催する運びとなりました。

リサイクルポートセミナーは、事業者によるリサイクルポートの活用が進むよう、最新的话题をテーマに各方面から講師をお招きして開催しておりますが、今回は、平成26年度に検討会を実施するなど、改訂に向けた取り組みを行っている「リサイクルガイドライン」を話題に、港湾や空港整備事業におけるリサイクル材（循環資源）の利用促進に資する講演を企画しております。

また、平成27年度より参画している「災害廃棄物処理支援ネットワーク（D.Waste-Net）」についての講演も企画しております。

会員以外の方の参加も歓迎しておりますので、ご多用中のところ恐縮ですが、関係者お誘い合わせの上ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

また、講演終了後に懇親会も企画しておりますので、多くの方のご参加をお願い申し上げます。

敬 具

○参加ご希望の方は、別添の「FAX 申込書兼参加証」にご記入の上、ファクシミリでお送り下さい。

※当日は、「FAX 申込書兼参加証」をご持参の上受付にご提出下さい。

○締切：平成28年1月8日（金）

○問い合わせ先

リサイクルポート推進協議会事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団 内

（担当：井手、榎並、本野）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号

第2 虎の門電気ビルディング4階

TEL:03-5408-8296 FAX:03-5408-8741

平成27年度 リサイクルポートセミナープログラム

講演会

開催日時：平成28年1月15日（金） 14:00～17:05
場 所：第一ホテル東京シーフォート 3階ハーバーサーカス

（テーマ：リサイクルポート推進協議会活動を取り巻く最新話題について）

14:00 開会

来賓挨拶

14:05 基調講演

「リサイクルガイドラインの改訂について
～港湾・空港等整備における循環資源の利用促進～」
講師：東京理科大学 理工学部 土木工学科教授 菊池喜昭様

15:20 休憩

15:35 講演

（1）循環資源の海上輸送の現状について（仮題）

講師：コンテナを活用した静脈物流の海上輸送拡大のための調査検討会委員
共立輸送関東株式会社顧問 村上 直美様

（2）中国と連携した国際循環ビジネスについて（仮題）

講師：株式会社リーテム サステナビリティ・ソリューション部 副部長
早稲田環境総合センター 招聘研究員 小林 均様

16:35 災害廃棄物処理支援ネットワーク（D.Waste-Net）について

講師：環境省 大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部
廃棄物対策課長 和田 篤也様（予定）

17:05 閉会

会員交流会

開催日時：平成28年1月15日（金）17:15頃～19:00頃（セミナー終了後）
場 所：第一ホテル東京シーフォート 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ
交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます

主催：リサイクルポート推進協議会
後援：（一社）日本経済団体連合会、国土交通省、経済産業省、環境省（以上予定）
協賛：（一財）みなと総合研究財団

リサイクルポート推進協議会

平成27年度 リサイクルポートセミナー

開催日時：平成28年1月15日（金）

会 場：第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川2-3-15

TEL：03-5460-4411

講演会 3階ハーバーサーカス 14：00～17：05

交流会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17：15～19：00頃



- 東京モノレール「天王洲アイル駅」下車、中央口直結
- りんかい線「天王洲アイル駅」下車、出口Aより徒歩4分
- JR品川駅（港南口）より都営バスにて約5分
りんかい線「天王洲アイル駅」バス・「天王洲アイル」下車

FAX申込書兼参加証

(本状をセミナー当日、受付にご提出下さい)

送信先：リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団

井手／榎並 宛

FAX (03) 5408-8741

平成27年度 リサイクルポートセミナー

日 時：平成28年 1月15日(金) 14:00～

会 場：第一ホテル東京シーフォート

講演会 3階ハーバーサーカス

懇親会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ

●参加者等記載欄

リサイクルポート推進協議会のセミナーへの参加について、下記に必要事項をご記入の上、**1月8日(金)まで**にFAXにてご返信下さるようお願いいたします。なお、参加者名簿を作成しますので、所属・役職名等は詳細にご記入下さい。

※○を付けて下さい。

講演会	参加	不参加
交流会	参加	不参加
会員・非会員の別	会員	非会員
貴社・貴団体名		
ご所属・ご役職		
ふりがな ご出席者名		
ご住所	〒	
T E L	()	
F A X	()	
e-mail		

※複数名お申し込みの場合は、この用紙をコピーのうえ、お一人様1枚でお申し込み下さい。

※申込者多数の場合、1会員当たりの人数を制限させて頂く場合がありますのでご了承下さい。

※本申込書兼参加証にご記入頂いた個人情報、厳正な管理のもとで安全に管理し、本セミナー実施に関する目的以外には使用いたしません。

※交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます。